

計算問題の
正しい解き方ドリル 1年
おかわり問題 解答解説

①たしざん・ひきざん

- 1 ①5 ②9 ③7 ④6 ⑤10 ⑥5 ⑦9
⑧5

ポイント

①～⑥数字を○やおはじきなどに置き換えて考えさせましょう。
⑦⑧ある数に0をたしても、0にある数をたしても、答えはある数のままであることに気づかせましょう。

- 2 ①3 ②4 ③1 ④7 ⑤5 ⑥8 ⑦6 ⑧0

ポイント

①～⑥たし算よりもひき算のほうが、計算の間違ひが多くなります。繰り返し練習させましょう。
⑦⑧ある数から0をひいても、答えはある数のままです。また、ひかれる数とひく数が同じとき、答えは0になることに気づかせましょう。

- 3 ①13 ②14 ③11 ④13 ⑤17 ⑥16

ポイント

⑤⑥10以上の数を「10と いくつ」というように分解し、考えさせましょう。

②7, 8, 9の ある たしざん,
3つの かずの たしざん

- 1 ①13 ②16 ③16 ④15 ⑤12 ⑥18
⑦19 ⑧19

ポイント

7, 8, 9のあるたし算はくり上がりが多く間違えやすいです。あといくつで10になるかを確認し、相手の数をうまく分解させましょう。

- 2 ①8 ②7 ③10 ④8 ⑤8 ⑥9

ポイント

3つの数の計算は、左から順に計算させましょう。

- 3 ①13 ②13 ③16 ④15 ⑤14 ⑥12
⑦17 ⑧19 ⑨18 ⑩19

ポイント

はじめの2つの数の和が10になるので、「10と7でいくつ」「10と8でいくつ」「10と9でいくつ」などの計算ができるよう、復習させましょう。

③ひきざん, 3つの かずの
ひきざん

- 1 ①10 ②10 ③14 ④11 ⑤13 ⑥14
⑦8 ⑧7 ⑨2 ⑩7 ⑪5 ⑫4

ポイント

2けたの数を、「10と いくつ」というように分解し、考えさせましょう。⑦～⑩はくり下がりがあるひき算です。くり下がりが苦手な人は、p.50～p.53で練習させましょう。

- 2 ①3 ②4 ③1 ④1 ⑤2 ⑥1 ⑦5 ⑧3
⑨1 ⑩7 ⑪6 ⑫4 ⑬8 ⑭1

ポイント

3つの数の計算を左から順にさせましょう。ひく数が2つあります。ひかれる数と混同しないように注意させましょう。

④たしざん・ひきざん

- 1 ①3 ②2 ③2 ④3

ポイント

はじめの2つの数の差が10になるので、 $10-7$ 、 $10-8$ などの計算ができるように復習させましょう。

- 2 ①13 ②16 ③19 ④17

ポイント

3つの数のたし算・ひき算では、7, 8, 9が出てくる計算が間違えやすいです。はじめの2つの数の差が10になるとき、 $10+7$ 、 $10+8$ 、 $10+9$ の計算ができるよう、復習させましょう。

- 3 ①90 ②70 ③80 ④33 ⑤79 ⑥57

ポイント

①～③10のまとまりが何個あるかに注目させましょう。④～⑥くり上がりがないので、十の位はそのままです。一の位に注目させましょう。

- 4 ①50 ②30 ③20 ④80 ⑤61 ⑥43
⑦35 ⑧92

ポイント

ひき算もたし算と同じように10のまとまりが何個あるかに注目させましょう。